

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年10月10日(2013.10.10)

【公表番号】特表2013-529008(P2013-529008A)

【公表日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【年通号数】公開・登録公報2013-037

【出願番号】特願2013-507911(P2013-507911)

【国際特許分類】

H 04 J 99/00 (2009.01)

H 04 W 28/06 (2009.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 B 7/04 (2006.01)

【F I】

H 04 J 15/00

H 04 W 28/06 1 1 0

H 04 W 72/04 1 3 6

H 04 B 7/04

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月21日(2013.8.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項13

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項13】

前記他の送信シナリオは、シングルセル・マルチユーザ多入力・多出力(MU-MIMO)、協調マルチポイント(CoMP)及びリレー/ヘテロジニアス・ネットワーク(HetNet)から成るグループから選択されることを特徴とする請求項12に記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項15

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項15】

送信機(100)からの下りリンク送信で使用される送信ランク値を受信機(140)に知らせるよう機能する、前記送信機(100)であって、

下りリンク制御情報(DCI)フォーマットのメッセージを送信するように、送信回路(Tx)に指示するよう機能する処理回路(120)を備え、

前記DCIフォーマットは、1ビットの新規データ・インジケータ(NDI)(14)と、1ビットのスクランブリング識別子(SI)(16)と、無効化または有効化された複数のトランスポート・ブロック(TB)(12)と、2つの追加ビット(20)とを含み、

前記1ビットのスクランブリング識別子(16)及び前記2つの追加ビット(20)は、3から8までの前記送信ランク値を默示的に示すように一緒に符号化されていることを特徴とする送信機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項27

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 7】

前記他の送信シナリオは、シングルセル・マルチユーザ多入力・多出力（M U - M I M O）、協調マルチポイント（C o M P）及びリレー／ヘテロジニアス・ネットワーク（H e t N e t）から成るグループから選択されることを特徴とする請求項 2 6 に記載の送信機。